

第3次能登町総合計画基本構想（案）へのパブリックコメント 回答一覧

令和7年11月19日から12月1日にかけて、町ホームページにて基本構想（案）を公開し、パブリックコメントを募集したところ、2名の方から2件のご意見・ご提言が寄せられました。寄せられたご意見・ご提言に対し、以下のとおり回答します。

番号	区分	意見・提言の要旨	町の考え方
1		基本構想とは何ですか	<p>基本構想とは、自治体が将来のまちの在り方（将来像）を示し、その実現に向けた大きな方向性や重点分野を定める最上位の計画のことを指します。</p> <p>おおむね10年前後の長期を見通し、人口動向、産業・雇用、福祉、教育、環境、防災・減災、都市基盤など幅広い分野の目標と方針をまとめます。</p> <p>今回、町では、全4回の市民ワークショップ、総合計画審議会での審議を踏まえ、基本構想（案）がまとまりましたので、意思決定の透明性を高め、住民の参加により政策の質の向上と説明責任の確保を図るためパブリックコメントを行っています。</p> <p>今回策定します第3次総合計画の将来のまちの在り方（将来像）は、「ともに生きる、能登で生きる」と定めました。市民一人ひとりの幸福と暮らしの質を高めるという理念のもと、将来像の実現に向けて取り組んでまいります。</p> <p>能登町の将来について関心をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p>

番号	区分	意見・提言の要旨	町の考え方
2	意見	<p>① 町外の人が羨む子供たちの環境づくり</p> <p>学校は合併して減っていきます。残った学校を過ごしやすく楽しい場所にしたいです。</p> <p>真夏に暑すぎてできないプール。温水プールを整備して地域の方も使えるようにしていく。難しければ送り迎えが必要になるけど新柳田体育館のプールでもよいと思います。今は学校にプールを持たず、外部に出て行くことも珍しくない。</p> <p>放課後や学童、長期の休みには地域の方にいろいろ教えてもらう。合唱隊もよし、折り紙や竹細工、絵画、楽器、野菜づくり、英語教室など、様々なことを体験、経験できる場を提供。習い事をする場がないならいろんなことができる強みを作つたらよいと思います。</p> <p>産科を誘致するのは難しいので、産んでから来てもらう。一度出ても子供たちに戻ってきてもらえる思考を持っていけるといいと思います。</p>	<p>学校や地域の将来について、具体的で前向きなご提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>【プールの在り方について】</p> <p>近年の真夏の暑さの中で屋外プールを安全に利用することが難しくなってきていることや、学校ごとに維持管理する財政負担を踏まえまして、従来のように学校ごとに屋外プールを維持するのではなく、機能を集約した温水対応の室内プールを整備し、学校教育での水泳授業に活用するだけでなく、地域の皆さんにも利用していただける方向で検討しています。</p> <p>【放課後・長期休業中の「学びと体験の場」について】</p> <p>放課後や長期休みに、地域の皆さまの協力を得て多様な体験の場をつくるというご提案は、「地域ぐるみで子どもを育てる」という観点から重要であり、地域と連携した健全育成として、放課後子ども教室などの取り組みと連携しつつ、教育委員会や関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【出産・子育て世代への考え方について】</p> <p>「一度町外に出た子どもたちが、将来戻ってこられるような考え方や環境づくりをする」というお考えは、町にとって現実的で前向きな視点だと感じております。「子ども・若者が将来、ふるさとに誇りを持ち「戻りたい」と思える環境づくり」に向けて具体的な取組を検討いたします。</p> <p>財政面や震災からの復旧・復興の状況なども踏まえますと、すぐに全てを実現することは難しい面もございますが、頂戴したご提案は、第3次総合計画の基本計画に取り込んでまいります。</p> <p>このたびは、能登町の子どもたちと地域の未来を思っての貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>

番号	区分	意見・提言の要旨	町の考え方
		<p>② 健全な財政</p> <p>公共施設の集約に賛成です。体育館、野球場の統合、よいと思います。もっと減らせるところはないでしょうか。</p> <p>多分赤字の美術館を、子供たちの屋内で遊べるスペースと共有するのはいかがでしょうか。あんなにステキな公園あって、見晴らしがよくて、何かに使えたらいつも思っていました。お母さんたちのおしゃべりスペースを作って、カフェはなくとも自販機置いたり、催し物にも接する機会になると思います。定期的なキッチンカー祭りもよいかもです。採算のとれない公共施設の在り方を考えていきたいです。</p> <p>町の中の路駐が多いので、駐車スペースの確保もしてほしいです。病院の駐車場が狭くて門に置いてる人もいます。</p>	<p>公共施設の集約や利活用、駐車スペースの確保につきまして、貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>【公共施設の集約について】</p> <p>まず、体育館や野球場などの公共施設の統合・集約について、前向きなご意見をいただきましたことにお礼申し上げます。</p> <p>本町では、「能登町公共施設等総合管理計画」および「個別施設計画」に基づき、人口減少や財源状況を踏まえながら、公共施設の統廃合や有効活用を進めているところです。ご提案いただいた方向性は、町の基本的な考え方とも一致していますので、関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【美術館を子供たちの屋内で遊べるスペースとすることについて】</p> <p>「採算が厳しい施設を、子育て支援や交流の場として再生する」という観点からのご提案ありがとうございます。</p> <p>本町といたしましても、老朽化した施設を単に維持するのではなく、多世代の交流や賑わいづくりなど、複数の役割を兼ね備えた“複合的な公共空間”として再編していくことが重要なこと考えております。採算のとれない施設を「減らす」だけでなく、「使い方を変えて価値を高める」という視点について、関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【病院の駐車場について】</p> <p>町中の路上駐車や病院周辺の駐車場の狭さに関するご指摘につきまして、ご不便をおかけしており申し訳ございません。</p> <p>病院を含む公共施設周辺の駐車スペースについては、道路状況や用地確保の可否、近隣への影響、安全性などを踏まえながら、現状の把握と改善の可能性について関係部署と連携し、検討を進めてまいります。病院側とも情報共有のうえ、できるところから改善を図っていきたいと考えております。</p> <p>町の将来を見据えた前向きなご提案と、日頃の生活の中でお気づきの点を丁寧にお伝えいただき、誠にありがとうございました。</p>

番号	区分	意見・提言の要旨	町の考え方
		<p>③ 医療の充実</p> <p>数年後的新病院に向けて、4 市町の方向性をまとめていってほしいです。新病院は二次救急になると思うので、残った病院の機能を考えいかなければならない。</p> <p>個人的には 総合内科(小児科含む)と訪問診療、透析が必要だと思います。高齢者が増え、通院が難しくなるのであれば、訪問診療を積極的にやっていけばよいし、そこにオンライン診療を組み合わせたらよいと思う。遠方のご家族と本人、主治医の三者診療も可能になります。</p> <p>福祉サービスの不足、医療・福祉のマンパワー不足が深刻。打開策を見出したいですね。②にも共通しますが、病院も赤字なのではないでしょうか。物価は医療物品・医療機器にも及んでいるので、多くの病院が今は赤字です。それでも減らせるところはあると思います。病院の業務に行政は関わりにくいと思いますが、公立病院なので、健全な運営が求められます。是非一緒に考えていくて欲しいです。</p>	<p>新病院の整備や地域の医療・福祉体制について、具体的なご提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>【新病院と 4 市町の方向性について】</p> <p>数年後的新病院の開設に向けて、4 市町全体としての医療提供体制の方向性を事前に整理しておくべき、とのご指摘は、非常に重要な視点と認識しております。</p> <p>ご指摘のとおり、これは個々の医療機関だけでなく、市町としても関係機関と協議しながら進めていくべきテーマであり、いただいたご意見は、今後の協議の場などの参考とさせていただきます。</p> <p>【残る病院に求められる機能（総合内科・訪問診療・透析等）について】</p> <p>総合内科（小児を含めた幅広い診療）、訪問診療の充実、透析機能の確保が必要ではないか、とのご提案は、高齢化が進み、通院が難しくなる方が増える本町の現状を踏まえた、たいへん現実的なご指摘と受け止めております。</p> <p>特に、訪問診療を積極的に行うこと、オンライン診療を組み合わせ、遠方にお住まいのご家族・ご本人・主治医による「三者診療」を可能にしていくことといったお考えは、医療と生活をつなぐ上で重要な方向性であり、国においても在宅医療や ICT を活用した医療連携の推進が図られているところです。</p> <p>第3次総合計画においては、医療の DX を推進することとしており、具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【医療・福祉の人材不足と「減らす」視点について】</p> <p>福祉サービスの不足や、医療・福祉分野のマンパワー不足が深刻であるとのご指摘については、本町としても同様の危機感を持っております。</p> <p>行政が病院業務に一方的に関与することはできませんが、公立病院の設置団体として医療機関と協力し、持続可能な地域医療・福祉体制の構築に責任を持って取り組み、その方向性を、関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>このたびは、能登町と周辺地域の医療・福祉の将来を見据えた貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>

番号	区分	意見・提言の要旨	町の考え方
		<p>④ 今後の住宅について</p> <p>復興住宅を希望する方もいらっしゃるとおもいます。同時にサービス付き高齢者住宅等、民間の施設の誘致も必要だと思います。</p> <p>全ての事業においてもっと民間の参入を進めた方がいいと思います。関係人口の方々、移住の方々が住めるところがなかなか提供できない問題もあります。</p> <p>使用していない学校をリノベーションして貸し出すのはどうでしょうか。耐震もできるでしょうし、災害時にも使えると思います。今ある建物を有効活用したいです。古民家活用も大賛成です。能登の黒瓦の家は外から来た人から見たらとても魅力的なので残してほしいし、友人を呼びたくても泊まるところがない問題を解消したいです。</p> <p>能登町は魅力たっぷり、とてもステキな町です。熱い気持ちを持った方も沢山いらっしゃいます。能登町の未来を明るくできるよう、みんなで考えていきたいです。</p>	<p>復興後の住まいや町の将来像について、温かく前向きなご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>【復興住宅・高齢者向け住宅、民間参入について】</p> <p>被災された方の住まいの確保と、高齢化の進展に対応した住まい・介護の場づくりは、今後の復興・まちづくりの大きな柱であり、町の取組だけでは限界がある部分について、民間事業者に積極的に参入いただくことは、持続可能な体制づくりのうえでも重要だと認識しております。</p> <p>また、関係人口や移住者の方が住む場所の確保が難しいというご指摘も、能登町が今後、交流・移住を進めていくうえで避けて通れない課題であり、住まいの選択肢を広げることが必要だと考えております。関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【未利用学校・古民家等のリノベーション・有効活用について】</p> <p>町としても、空き公共施設や遊休資産の有効活用は重要なテーマと考えております。古民家活用についても、能登らしさを生かしながら宿泊や交流の場として活用していく方向性は、観光や関係人口の拡大のうえでも大変有意義なご提案だと考えております。関係機関と情報共有しながら具体的な取組を検討いたします。</p> <p>【能登町の魅力と、未来と一緒に考えることについて】</p> <p>「能登町は魅力たっぷりの、とてもステキな町」「熱い気持ちを持った方もたくさんいらっしゃる」「能登町の未来を明るくできるよう、みんなで考えていきたい」とのお言葉は、私ども職員にとっても大きな励みとなります。</p> <p>復興住宅や高齢者住宅の整備、未利用公共施設や古民家の活用、移住・交流の受け皿づくりは重要な課題と認識しており、提案いただいたアイデアは、今後の復興まちづくりや公共施設活用の検討にあたって大変参考になるものです。関係部署と共有し活用させていただきます。</p> <p>具体的な取組内容につきましては、今回いただいたご意見を参考として、今後策定する「基本計画」「実施計画」において検討することとしています。</p>

